

高岡市伝統工芸産業 人材養成スクール

高岡市デザイン・工芸センター
TAKAOKA CRAFT & DESIGN CENTER

Takaoka Traditional Craft Training School



技術の向上と人材の育成

受け継がれた技は、修了生に息づく

高岡市伝統工芸産業人材養成スクールは、昭和43年に高岡市金属指導所（現在の高岡市デザイン・工芸センター）の事業として開講しました。市内の伝統工芸銅器・漆器業界の技術力向上と後継者育成を図るため、銅器・漆器に携わる技術者を対象に、素材、技術を学ぶ実践的な講座を実施し、講師には、後に彫金の重要無形文化財保持者（人間国宝）となる金森映井智さんをはじめ、高岡を代表する技術者が名を連ねました。第1期の受講生には、人間国宝（鑄金）の大澤光民さんがおられます。

これまでの修了生は、1,174名（令和4年度末時点）。高岡市伝統工芸産業技術保持者、伝統工芸士、工芸家、クラフト作家など、優れた人材を輩出してきました。

金工・漆工の各コースで学ぶ受講生は毎年約40名。木曜日の夜間や土曜日に、20代から60代、年齢も職種も様々な受講生たちは工芸センター1F、2Fの工房に集まります。金工・漆工の第一人者である講師陣の指導のもと、社会人の受講生たちが、伝統的な技術の継承に励んでいます。



第1期の実習風景（昭和43年度）



地場産業センターにて（昭和58年度～）

■修了生総計 1,174人（令和5年4月末まで）

コース	基礎	研究	造形	修理	3D	計（人）
金工	248	195	152	11		606
漆工	229	183	125			537
					31	31
計	477	378	277	11	31	1,174

- 講師 高岡市伝統工芸産業技術保持者、伝統工芸士など
- 受講生 高岡市工芸産業の関連業種に従事する方、及び従事を希望する方

■実施日時 木曜午後6～9時、第2、4土曜午後1～5時

■募集内容・受講料など

以下のホームページをご覧ください

<https://suncenter.co.jp/takaoka/info/school.html>



金工



彫金コース

鑿(たがね)、金槌、キサゲなどの道具づくりから、基礎的な金属加工技術を学びます。彫金とは、金属の表面に鑿と呼ばれる工具を使い模様を彫る金工の加飾技法です。



鑄造コース

生型(なまがた) 鑄造法やガス型鑄造法について原型制作から鑄造、仕上げまでの工程を学びます。鑄造とは、金属を溶解炉で溶かし、鑄型に流し込んで成形する技術です。



講習会

3Dソフトの基本操作を学ぶ3D入門コースや、金工、漆工技術に関わる各種講習会を適宜開催します。

漆工



塗りコース

塗り技法(無地塗、彫刻塗)、基礎的な下地技法を学びます。彫刻塗は、高岡漆器を代表する技法の一つで、木地に彫り出した文様に色漆を塗り重ねる技法で、立体感や陰影が特徴です。



加飾コース

青貝塗(螺鈿)や蒔絵などの加飾技法を学びます。青貝塗は、薄貝を使用した螺鈿技法の一種です。蒔絵は、漆で文様を描き、乾く前に金銀の粉を蒔きつけ、漆で固めて文様を表す技法です。



探究ツアー

高岡の伝統工芸産業である銅器・漆器への理解を深めるため、技術演習と関係施設の見学、従事者の講義を織り交ぜた講座を実施します。

修了生作品の例



コース名、内容について予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

高岡市デザイン・工芸センターについて

高岡市デザイン・工芸センターは「新クラフト産業・デザインの育成」「伝統工芸の保存・継承」「デザイン・工芸の啓発・普及」を活動の柱としています。高岡の伝統工芸を継承しながら、新しいクラフト製品や素材・技術の研究開発に取り組むことでデザイン・工芸の振興を図ります。



- 1F 金工工房、鑄造場(ガス式溶解炉、ブラスターなど)
- 2F 漆工工房(漆乾燥風呂など)、ライブラリーなど

〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5番地
TEL.0766-62-0520 FAX.0766-62-0521
<http://www.suncenter.co.jp/takaoka/>



<沿革>

- 明治 42年 高岡物産陳列所 開設
- 大正 10年 高岡商品陳列所と改称
- 昭和 12年 高岡市商工奨励館と改称
- 昭和 22年 高岡市商工奨励館に貿易館 開設
- 昭和 26年 高岡市金属指導所 開設 4月
- 昭和 36年 高岡特産センター 開設
- 昭和 43年 高岡市特産産業技術者養成スクール(現在の高岡市伝統工芸産業人材養成スクール) 開講
- 昭和 44年 高岡市デザイン指導所 設置 4月
- 昭和 48年 高岡市商工奨励館 設置(商工ビル) 12月
市特産センターデザイン指導所 併合(2、3階)
- 昭和 58年 高岡市工芸デザイン指導所 設置 4月
地場産業センター開設に伴い 4階に併設
- 平成 11年 高岡市デザイン・工芸センター 開設 7月
鑄造施設を整備し、金工造形コース(鑄造)開講
- 平成 24年 金工修理技術コース開講(26年度まで)
- 平成 26年 3D造形コース開講
- 平成 30年 養成スクールが 50周年

